

もばらの 議会だより

第141号

令和元年8月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

http://www.city.mobara.chiba.jp/



5年に一度の総踊り(もばら阿波おどり/茂原七夕まつり)

一般会計補正予算など13議案 並びに発議案1件を可決

6月定例会

令和元年6月定例会は、6月5日から6月20日までの会期16日間で開かれました。

この定例会では、市長から令和元年度茂原市一般会計補正予算案、茂原市総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定についてなど計15件の議案が提出され、慎重審議の結果、うち13件は原案のとおり可決、承認、同意され、人事に係る議案2件が不同意とされました。また、国県への意見書提出について、議員発議による1件の提案があり、原案のとおり可決されました。

主な内容

- P2～P6 一般質問
- P6～P7 議案の概要
- P8 採決結果一覧

就任あいさつ



議長
ますだ よしお



副議長
前田 正志

市民の皆様には、平素より市政及び市議会に対しまして、格別のご理解を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。

私も、令和元年茂原市議会6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長及び副議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、改めてその職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

元号が平成から令和へと変わり、新たな時代の幕開けにふさわしく、市民の皆様の負託と信頼にお応えできましよう、微力ではございますが、公正かつ円滑な議会運営及び市政発展のために全力を尽くしてまいります所存でございます。

さて、我が国におきましては、引き続き世界でも有数な超高齢社会を迎えており、本市においても例外ではありません。

また、地域経済につきましても、近年、急速に進む人口減少も相まって、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもと、行政としても、これらの課題に対応するべく様々な施策を展開しておりますが、二元代表制の一翼を担う市議会といたしましては、市長と常に緊張ある関係を構築し、市政のチェック機能を十分に果たすとともに、市民の皆様の声が施策に反映されるよう取り組んでまいりますので、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

一般質問

6月定例会における一般質問は、6月12日、13日の2日間にわたり10名の議員により行われました。

大柿 恵司議員

(緑風会)

○橋梁について

平成25年10月の台風26号による一宮川大洪水の後、同規模の豪雨に耐えられる規格に改修するとして、100mm/h安心プランが採択されたが、緑町の鷺巣橋は計画高水位が橋げた底面より高いために流れが橋にぶつかり、また、橋が堤防より低いので住宅地に溢れ出し、少しも安心プランになっていない。橋梁の架け替えはしないのか伺う。

鷺巣橋について、橋げたが一宮川の計画高水位より低くなっていることは認識している。市の応急的な対応として、大雨時に橋を通行止めにし、河川堤防高で土のうを設置し、河川からの越水を防ぐこととしている。

また、将来的な対応について、河川管理者である県とも協議し、今後検討していく。

○医療環境について

長生病院の経営診断調査について、どのような診断結果が出たのか、指摘された問題点も含めて伺う。また、現在の状況に至るまで関係者から何の声も上がらなかったのか、さらには誰が経営改善のリーダーシップを果たしているのかを伺う。

平成31年3月に取りまとめられた経営診断報告書の中で、長生郡市唯一の公立病院であることや救急医療を担っているといった強みがある一方で、入院患者数の減少に伴う収益の減少と職員給与費等の増による医業収支の不均衡状態を、一般会計からの繰入金で補い経営できている状況であると分析されている。

今後の経営における課題は3点が整理されており、1点目に、長生病院と開設者である長生郡市広域市町村圏組合の役割と責任の所在が不明確であること、2点目に、病院の方向性を示す長期ビジョンが無いこと、3点目に、病院経営には専門的な知識や経営能力が求められるが、構成市町村から派遣される職員の人事異動のサイクルが2〜3年と短く、病院経営に必要な知識や能力が蓄積できない状況にあるなど組織体制に問題があることが指摘されている。平成20年度以降、事業規模や経営形態の見直し、償還金の借り換えによる金利負担の軽減等に注力したことで、経営は一旦黒字経営になるなど改善の方向に向かったが、近隣病院の増床や外科医師の退職により経営が急速に悪化したため、今回経営診断を実施し課題を整理したものである。経営改善の実現については、病院内の経営戦略会議により検討を行い、病院事業管理者を中心に病院職員が一丸となって取り組んでいくものと聞いている。

その他の質問事項

(大柿 恵司議員)

- ・茂原駅前開発と土地区画整理事業について
- ・JDIと沢井製薬 及び新規企業誘致について

小久保 ともこ議員

(公明党)

○かかりつけ薬剤師・薬局について

厚労省によると、病院から処方され、飲み忘れ等で残る

残薬は、年間500億円規模に上ると推計される。そこで、残薬をバッグに入れ薬局に持ち込み、残薬調整し新たな処方薬の量を抑える「節薬バッグ運動」を導入してはどうか。

「節薬バッグ運動」については、飲み残している薬をバッグに入れて薬局に持参して、薬剤師が残薬の使用期限等を確認し、医師への照会、了解を得て適正な薬になるように調整するというもので、飲み間違いによる薬の副作用も防ぐことができるかとされている。

また、節薬バッグの活用により、被保険者の医療費負担の軽減や医療費の抑制に繋がるのであれば、有効な取り組みであると考えているので、今後、他の自治体や薬剤師会での先進事例について調査・研究していく。

○効果的な情報発信について

地上デジタル放送のデータ放送を活用した防災情報等の発信は、情報伝達の手段の一つとして有益なものと考えられる。そこで、千葉テレビ放送のデータ放送サービスを活用し、市政情報や災害情報等を発信してはどうか。

千葉テレビ放送のデータ放送サービスを活用し、本市で発信している情報として「茂原七夕まつり」や「冬の七夕まつり」などのイベント情報、「茂原駅南口公共駐車場利用案内」などのお知らせがある。1つの記事情報に掲載できる文字数と写真データの大きさに制限はあるものの、その他掲載件数等には制限はないため、今後、市政情報や災害情報の発信ツールとして有効に活用できるように取り組んでいく。

その他の質問事項

(小久保 ともこ議員)

- ・健康マイレージについて
- ・食育について
- ・公園のマネジメントについて

石毛 隆夫議員

(公明党)

○「SOSの出し方教育」について

いじめを原因とする自殺を防止するため、学校での「SOSの出し方教育」を行い、相談しやすい環境を作ることが大切であると考えられる。小中学校での「SOSの出し方教室」の実施状況について伺う。

答 平成30年に千葉県教育委員会が作成した「SOSの出し方教育実施例及び指導資料」を各小中学校へ配付し、「SOSの出し方教育」の推進を図っている。本年度は、5月末現在で9校が実施しており、残りの12校については夏季休業前までに実施する予定となっている。

具体的には、主に長期休業前に、学級活動、学年集会、全校集会等の場で千葉県教育委員会が作成した資料等を活用して実施し、その中では24時間子どもSOSダイヤルやSNS相談事業等を記載した文書を配付し、様々な支援があり、気軽に利用できることを伝えている。

○通学路の安全について

問 川崎市登戸の事件を受け、子どもの命を守るために、本市はどのような対策を講じたのか伺う。また、市内中学校通学路の安全点検及び対策の実施状況について伺う。

答 市内小中学校、幼稚園に安全教育の徹底及び関係機関と連携した安全確保対策に取り組むよう指導し、通学路の安全点検を指示した。さらに、茂原警察署、青少年指導

センターに、登下校のパトロール強化を依頼したところである。

また、市内小中学校の通学路の安全点検については、平成24年度から学校、道路管理者、警察署、生活課及び教育委員会により合同点検を行い、改善を図っている。平成31年2月時点で総危険箇所241箇所の内184箇所の整備を終了している。

その他の質問事項

(石毛 隆夫議員)

- ・新茂原駅・本納駅の環境整備について
- ・渋滞解消について
- ・奨学資金貸付制度について

平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議員)

○市民の交通手段の確保について

問 高齢者や障害者等の交通弱者は、路線バスが減少する中で移動手段の確保が困難となり、市民バスやデマンド交通の充実を切望している。市民バスの台数増により便数やコースの改善を図る等、市民の声に応える交通政策を早急に行う必要があると考えるが、その対応を具体的に伺う。

答 市民バスやデマンド交通は市民の公共交通として重要と認識しているので、市民及び利用者のアンケート調査のほか、意見交換会等を開催してニーズの把握に努め、総合的な公共交通ネットワークの形成を目的とした地域公共交通網形成計画の策定を検討する等、公共交通の利便性の確保に努めたいと考えている。

○既存の第二調節池について

問 既存の第二調節池内及び管理道路や隣接市道の維持管理について、住民が散歩等に利用する施設であることから、亀裂や段差の箇所が点在して危険であることを以前にも指摘し、早急な対応を求めた。しかし現在、危険箇所はさらに拡大しており、今後どのように対応していくか伺う。

答 第二調節池内の管理については、県により年1回、底部をブルドーザーによる除草、周囲の法面は人力による草刈りを行っていると聞いている。管理道路についても、管理上支障となる陥没等が発生した場合、補修工事を行っていると聞いている。

隣接市道については、これまで簡易的な補修は市の現業職員により対応してきたところであるが、引き続き通行に支障の無いような可能な範囲で補修を行うとともに、抜本的な補修については調節池の堤体と一体で工事を実施する必要があることから、今後も県と協議を行っていく。

その他の質問事項

(平 ゆき子議員)

- ・介護保険事業について
- ・あんしん電話について
- ・増設中の第二調節池について

杉浦 康一 議員

(もばら会)

○本納駅東地区のまちづくりについて

問 区画道路1号の整備の進捗状況と今年度の事業予定及び完成見込みについて伺う。また、中曽根踏切拡幅のためのJR東日本との協議並びに踏切より西側の道路改良工事の見通しについて伺う。

答 区画道路1号については、平成30年度の路線測量及び道路詳細設計をもとに、境界の確定した事業用地865.05㎡のうち、138.39㎡を取得し、用地買収の進捗率は約16%となっている。また今年度は、重点的に国道128号から乗川までの事業用地を取得して、道路改良工事を進める予定である。

中曽根踏切拡幅については、昨年度委託した道路詳細設計を基に、今後JR東日本と、より具体的な協議を進めていきたいと考えている。

また、中曽根踏切より東側の区画道路1号については、概ね5か年の完成を目指しており、踏切を含む西側については、JR東日本との協議の進捗状況により整備を進めていく。

○学校再編について

問 学校再編第一次実施計画の進捗状況について伺う。また、本納地区については、令和3年4月の本納中学校内への本納小学校の移転と同時に豊岡小学校を含めて小中一貫教育を開始すると聞いているが、そのメリット・デメリットについて伺う。

答 「西陵中と富士見中の統合」については、令和2年4月の統合に向けて両校の先生方と協議を重ね準備を進めている。また、受け入れ校とな

る富士見中の大規模改造工事を今年度から開始する。

次に、「二宮小と緑ヶ丘小の統合」については、令和3年4月の統合に向けて保護者や地域の方々も含めた統合準備委員会を6月15日に開催予定であり、今後、校名や校歌、校章等について協議検討していく。

次に、「本納小、新治小、豊岡小の統合」については、本納中学校の空き教室を活用するとともに校舎を増設し、小中一貫教育を進めていくこととし、校舎の設計委託について、業者を決定し綿密な協議を行っている。なお、本納小と新治小は令和3年4月に統合し、豊岡小は学校再編第二次実施計画期間内の令和7年度までの統合を予定している。また、小中一貫教育のメリットとしては、中一ギャップの解消、学習・生活面の充実、教職員の意識改革や指導力の向上等に大きな成果が期待できることが分かった。一方、デメリットについては、小中学校の授業時間の違いや小学校高学年段階でのリーダー性が育ちにくい等の課題が指摘されているが、先進校では様々な取り組みにより課

題が解消されている。

その他の質問事項

(杉浦 康一 議員)

- ・次期総合計画について
- ・茂原駅前通り地区土地区画整理事業について
- ・安全・安心について

飯尾 暁 議員

(日本共産党茂原市議員)

○平和行政について

安倍首相は改憲によって自治体が自衛官募集に非協力的な状況を変えようとしているが、本市の協力の実態はどうか。また、紙媒体での情報提供要求はあるか。隊員の戦闘参加は起こりうる事態であり、戦争協力事務は行わないと真剣に考えるべきでは。

答 本市は自衛隊法第97条に基づき、自衛官募集事務の一部を法定受託事務として行っている。内容としては、広報もばらへの自衛官募集広告の掲載、庁舎内でのポスターの掲示及び募集案内資料の設置等を行っている。自衛官募集の情報提供については、適齢者名簿の提出は行っていないが、住民基本台帳の閲覧の協力は行っている。また、防衛

大臣から本年4月3日付で各市区町村長に発出された自衛官募集等の推進に関する依頼文書の中でデータ提出の要望があったが、今までどおり閲覧による方法で対処していく。また、憲法改正を前提とした答弁については控えさせていただきます。

○学校再編事業の進捗状況と評価について

問 小中一貫教育実施を決定した際の議事録は存在するか。また、中一ギャップの解消というが、文科省はこれら便利な用語の安易な使用や、根拠未確認での議論進行を認めていない。小中一貫教育実施にあたっての課題を解決する具体的事例はあるのか。

答 平成30年3月開催の第3回教育委員会会議において、本納地区での3小学校の統合及び小中一貫教育を内容に含む学校再編第一次実施計画を議決のうえ策定した。教育委員会会議の議事録については、平成24年から現在までのものをウェブページに掲載している。小中一貫教育の実施に向けた課題と解決策について、また、小中学校の授業時間の違

いについては、先進校の事例を参考に、ノーチャイム制の導入や日課表の工夫、小中学校の普通教室を別棟に分けること等を検討しており、解消に向け取り組んでいく。小学校高学年段階におけるリーダー性については、行事など諸活動の中で一定の責任を持たせることや異学年交流を通して解決を図っていく。

その他の質問事項

(飯尾 暁 議員)
まちづくりと住民自治について
(市民に開かれた行政の実践と評価について)

竹本 正明 議員

(政明クラブ)

○新給食センターについて

問 本市にとって初めてのPFI方式導入による建設事業として新給食センターが6月末に完成予定であるが、そのメリットは何か。また、全体建設費、建物、外構等、厨房機器の費用及び調理委託費用はいくらとなるのか。15年間の支払いというが、年間の程度の支出となるのか何う。

答 PFI事業のメリットについては、国の交付金の活用

が可能であり、負担の平準化を図れることや、SPC(特別目的会社)を設立することで構成企業本体の財務状況の影響を受けることなく、事業の継続性や安定性に優れていること、設計段階から運営会社が参画することにより総合的な経費削減が期待できることなどが挙げられる。

全体建設費は23億8851万3千円、その内訳は設計や建物、外構等の費用が17億4484万8千円、厨房施設やコンテナ、食器・食缶等の費用が6億4366万5千円である。その他開業準備費用として3047万4千円、調理委託費を含む15年間の運営・維持管理費用として40億9604万2千円となり、これらの契約金額の内、国からの交付金や起債により調達して支払う額、開業準備費用は令和元年度に一括で支払うこととなっているので、それを差し引いた残額を15年間で分割すると、年間支出額は約4億1千万円となる。

○茂原工業団地について

問 茂原にははる工業団地に6社が建設中であり、本市に

おける雇用の拡大や税収の増加を期待するが、「茂原市企業立地促進条例」における立地奨励金、雇用促進奨励金の交付対象事業者は何社あるのか。

【答】企業立地促進条例に基づく奨励金の適用基準は投下固定資産総額3億円以上、新規正規雇用者数30人以上となっており、用地を取得した企業6社のうち、本市条例に基づく奨励金の対象となる企業は今のところないが、操業開始までに当初計画より設備投資が図られ、新規雇用者数が増加となった場合、適用となる可能性はある。

その他の質問事項

(竹本 正明 議員)

- ・本市の人口分布状況について
- ・西陵中開校後の利用について
- ・高齢者の買い物難民対策について

山田 きよし 議員

(緑風会)

○大規模災害発生予測について

【問】政府は日本海溝、南海トラフ、首都直下、房総沖く伊豆・小笠原海溝での巨大地震、さらには富士山噴火の恐れと、各地で大規模災害が發

生する確率が極めて高いとの予測を発表しているが、本市では減災対策についてどのように考えているか伺う。

【答】大規模な災害に対しては、災害発生時の被害を最小化し、被害の迅速な回復を図る「減災」の考え方を基本理念として、庁内体制の強化や地域防災力の向上を図り、自助、共助、公助が一体となつて対応していく。

地震、火山灰への対策については茂原市地域防災計画、津波への対策については茂原市津波避難計画にそれぞれ基づいて、各種対策を講じていきたいと考えている。

○交通事故防止・見守り安全対策について

【問】本年5月8日に滋賀県大津市で散歩中の園児ら16人が死傷するという大変痛ましい交通事故があった。本市では、園児の散歩時の安全対策をどのように考えているのか伺う。

【答】市内の各保育施設では、国の「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、日常的に利用する散歩の経路等について、異常や危険性の有無、工事箇所や交通量等を

含めて点検し記録を付けるなど、情報を全職員で共有するよう努めている。具体的に

は、公立保育所各園では「お散歩マップ」の作成や、事前に散歩のコースの下見を行い、安全確保に努めている。

先般の滋賀県大津市で発生した交通事故を受け、国、県から、改めて保育中の安全確保を徹底したうえで、保育所外での活動は引き続き積極的に実施するよう通知があったので、市からもその旨を公立・私立の各保育施設に通知したところである。

幼稚園では近くの公園等に散歩に行く時は、なるべく車の通らない道等、できるだけ安全なコースを選択している。また、出かける際には、3名以上の体制で先頭・中央・最後尾に教諭等がつき、細心の注意を払っている。今後は、より一層の保護者等の協力を得るなどして、さらなる安全対策を検討していく。

その他の質問事項

(山田 きよし 議員)

- ・指定避難所の開設と運営委員会について
- ・エレベーターの設置について
- ・子ども食堂について

はつたに 幸一 議員

(平成クラブ)

○スポーツによるまちづくりについて

【問】広域を含めた「スポーツ文化」のリーダーとしてのまちづくりを希望するが、本市ではスポーツによるまちづくりについてどのように考えているのか伺う。

【答】本市の市民憲章では、「スポーツを楽しむ健康で活気のあるまちにします」と謳われている。また、茂原市総合計画では市民スポーツの充実を始めたとした施策体系が定められており、これらを基に平成28年4月に「市民ひとり1スポーツ」を基本理念として茂原市スポーツ推進計画を策定した。この計画の中で、地域に密着したスポーツ活動の拠点として、昨年3月に本月初点となる総合型地域スポーツクラブが緑ヶ丘に設立された。

スポーツによるまちづくりは、市民の健康や活気を生み出し、まちの活性化にもつながる重要なものと考えているので、市としては、今後も地域においてスポーツの推進を果たし、地域コミュニティの核としての役割を担う、総合

型地域スポーツクラブの設立及び活動の支援をしていく。

○二宮地区の開発について

【問】茂原長柄スマートICの開通を間近に控え、玄関口にある真名団地の今後、また、西陵中や二宮小の跡地利用を含め、二宮地区をどのように展開し、土地活用していくのか。また、道の駅、バスターミナルについては如何か。

【答】真名住宅については、老朽化が著しく入居者も少ないことから、「茂原市市営住宅長寿命化計画」において、用途廃止の位置付けとなっている。今後は、現在実施している市営住宅集約化事業の進捗状況を勘案しながら、用途廃止に向けて検討していく。

西陵中、二宮小の跡地利用については、現在のところ決定していないが、今後は国や県との連携を図り、幅広い観点から最も有効な活用方法について検討していく。

二宮地区の土地活用については、インターチェンジ周辺に新たな産業機能の立地誘導に取り組みとともに、観光・レクリエーション機能など、地域と広域圏を結ぶ交流拠点の整備を図るべき地区とし

て、土地の活用を考えている。道の駅については、検討委員会を開催し、道の駅の概要等について各委員との情報共有を図った。また、バスターミナルについては、昨年度に県内バス運行事業者6者に意見を聞いたところであり、今後は新たなバス運行事業者も含め、引き続き協議をしていきたいと考えている。

その他の質問事項

- (はつたに 幸一議員)
- ・シテイプロモーション活動と観光行政について
 - ・クラインガルテンについて
 - ・国会議員、県会議員、広域との連携について

山田 広宣 議員

(公明党)

○行政のICT化について

問 AI（人工知能）やRPA（業務の自動化）導入に向け、対象業務やニーズ調査など具体的な取り組み、予算確保を進めるべきではないか。また、本市行政は新しいことに手を出さない風土を感じるが、上司等が変化を嫌う後ろ向きの思考は排除すべきと考える。市の見解は如何か。

答 先月、係長級職員に対し、

AIやRPAの導入に関するアンケートを実施した。各担当部署で活用できる業務では、AIを活用した会議録作成支援システムのニーズが最も高い結果となったので、本年度中に実証実験を実施し、導入効果を見極めたいと考えている。

少子高齢化に直面し、本市を含め多くの自治体で人手不足が深刻化している。また、働き方改革などで長時間労働の是正や柔軟な働き方の実現などが求められる中、AIやRPAなどの新たな技術の活用が解決策となり、政府や自治体でも積極的に検討されている。本市でも、新たな技術の活用は付加価値の高い行政サービスの実現と市民の利便性向上に必要と認識している。ので、実証実験などを経ながら導入に向け積極的に検討していく。

○道路への地下水染み出しについて

問 六田台地区には地下水の染み出しがひどい道路があるが、現在までの対応とその結果を伺う。また、今年度予算に計上された原因調査はいつ頃から実施するのか、恒久的

対策が実施されるまでの間どのような対応を行うのか伺う。

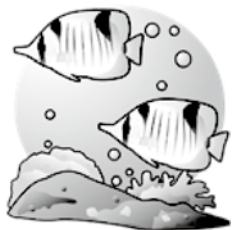
答 これまでに、地下水が道路表面に出ないよう、クラック部分の舗装補修や暗渠排水管を埋設し既設側溝に誘導する対策を実施したが、効果が表れなかった。また、本年度予算の原因調査としては、地質調査及び地下水水位の観測等により有効な対策を検討したく、上半期までに委託発注する予定である。

恒久的な対策が実施されるまでの間は、舗装の修繕や高圧洗浄による苔の除去、また、冬季においては、凍結防止剤の散布による維持管理を行っていく。

その他の質問事項

(山田 広宣 議員)

- ・スクールロイヤー(学校弁護士)について
- ・モバリンレポートについて
- ・マイナンバーカード活用について



議案の概要

予算関係

◎令和元年度茂原市一般会計補正予算(第1号)

「内容」歳入歳出予算の総額に5億946万1千円を追加し、その総額を305億6085万6千円とするものです。内容は、予防接種事業の増、プレミアム付商品券事業の増、共同調理場建設事業の増等により、増額補正するものです。

条例関係

◎茂原市総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」総合計画審議会委員の区分に公募による市民を加えるとともに、所要の改正をするものです。

◎特別職の職員で非常勤のもの

の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」茂原市学校給食センターの新設に伴い、施設名及び位置等が変更となることから、所要の改正をするものです。

◎茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」介護保険法施行令等の改正に伴い、低所得者の介護保険料の軽減について強化するものです。

人事関係

◎教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

〔内容〕 任期満了に伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、引き続き安藤明子氏を任命するため、議会の同意を求めるものです。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

〔内容〕 任期満了に伴い、地方税法第423条第3項の規定に基づき、引き続き齋藤愛子氏を選任するため、議会の同意を求めるものです。

◎監査委員の選任につき同意を求めることについて

〔内容〕 現監査委員の辞職に伴い、竹本正明氏を新たに選任するため、議会の同意を求めるものです。

その他

◎専決処分承認を求めることについて(報告第1号)

〔内容〕 地方税法等の一部改正に伴い、茂原市税条例等の一部を改正する条例の制定に

ついて、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎専決処分の承認を求めることについて(報告第2号)

〔内容〕 地方税法施行令の一部改正に伴い、茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎専決処分の承認を求めることについて(報告第3号)

〔内容〕 地方税法等の一部改正に伴い、茂原市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

〔内容〕 千葉県市町村総合事務組合の組織団体が減少することに伴う組合規約の一部改正について関係地方公共団体

と協議するにあたり、議会の議決を求めるものです。

◎損害賠償額の決定及び和解について

〔内容〕 市立朝日の森保育所で園児が負傷した事故について、相手側が示談に応じたことから、損害賠償額を決定し、和解を成立させるため、議会の議決を求めるものです。

発議案

◎教育予算の充実に求める意見書の提出について

〔内容〕 教育が日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるといふ重要な使命を負っていることから、現行の義務教育国庫負担制度を堅持するとともに、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要があるために、令和2年度に向けて、教育予算の一層の充実を国に要請すべく意見書を提出しようとするものです。



委員会の構成

総務委員会

- 委員長 小久保 ともこ
- 副委員長 はつたに 幸一
- 委員 飯尾 暁 杉 浦 康 一
- 鈴木 敏文 竹 本 正 明
- 常 泉 健 一

教育福祉委員会

- 委員長 向 後 研 二
- 副委員長 平 ゆき子
- 委員 石 毛 隆 夫 岡 沢 与志隆
- 前 田 正 志 山 田 きよし
- 三 橋 弘 明

建設経済委員会

- 委員長 山 田 広 宣
- 副委員長 大 柿 恵 司
- 委員 田 畑 毅 金 坂 道 人
- 中 山 和 夫 ますだ よしお
- 市 原 健 二

議会運営委員会

- 委員長 田 畑 毅 夫
- 副委員長 石 毛 隆 夫
- 委員 岡 沢 与志隆 大 柿 恵 司
- 平 橋 弘 明 山 田 幸一

令和元年6月定例会 議員別表決結果一覧

議案名等	議員名等	審議結果		飯尾	石毛	岡沢	大柿	平	向後	杉浦	はつた	小久保	田畑	山田	前田	金坂	中山	山田	鈴木	ますだ	三橋	竹本	常	市	
		承認	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数	賛成多数
報告	第1号 専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	第2号 専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	第3号 専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
議案	第1号 令和元年度茂原市一般会計補正予算(第1号)	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第2号 茂原市総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第4号 茂原市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第5号 茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○				○	○	○
	第6号 茂原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第7号 茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第8号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	不同意	賛成少数	×	○	○	×	×	○	○	×	欠	○	○	×	○	○	×	○	×			×	×	×
	第9号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を定めることについて	不同意	賛成少数	×	○	○	×	×	○	○	×	欠	○	○	×	○	○	×	○	×			×	×	×
	第10号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
	第11号 損害賠償額の決定及び和解について	可決	賛成多数	○	○	○	×	○	○	○	×	欠	○	○	退	○	○	×	○	×			×	×	×
	第12号 監査委員の選任につき同意を定めることについて	同意	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				除	○	○
発議案	第1号 教育予算の充実に係る意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	
陳情	第1号 「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情	採択	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	
	第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情	採択	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

月日	会議内容(予定)
9月4日(水)	・ 会議録署名議員の指名 ・ 会期の決定 ・ 議案の上程説明 ・ 請願・陳情の上程 ・ 後委員会付託
11日(水)	・ 一般質問
12日(木)	・ 一般質問
13日(金)	・ 議案質疑後委員会付託
19日(木)	・ 議案等の総括審議

※定例会終了後平成30年度一般会計決算を審査する決算審査特別委員会を10月初旬に開催予定です。

**次回の定例会は
9月4日(水)から
開催されます**

本会議のインターネット中継を実施しています

茂原市議会では、「市民に開かれた議会」の実現に向けて、積極的な情報公開を推進するため、本会議のインターネット中継を実施いたします。

本会議の中継は、茂原市議会のウェブページから、ライブ中継の他、開催日ごとの約一週間後に録画放送でもご覧いただけます。